

平成29年

松 前 町 議 会

第 1 回 臨 時 会 会 議 録

平成29年 4月 7日 開会

平成29年 4月 7日 閉会

松 前 町 議 会

各 位

会議録の作成にあたっては、誤りのないよう留意しておりますが、時間の関係上原稿校正は初校しかできなく、誤字、脱字等がありますことを深くお詫び申し上げます。

まことに恐れ入りますが、御了承のうえ御判読いただきたくお願い致します。

松前町議会議長 伊 藤 幸 司

# 目 次

○提出案件及び議決結果一覧表 .....	1 頁
----------------------	-----

平成 2 9 年 4 月 7 日(金曜日) 第 1 号

○議事日程 .....	2 頁
○会議に付した事件 .....	2 頁
○出席議員 .....	2 頁
○欠席議員 .....	2 頁
○出席説明員 .....	2 頁
○職務のため議場に出席した事務局職員 .....	2 頁
○議長あいさつ .....	3 頁
○開会宣告・開議宣告 .....	3 頁
○諸般の報告・議事日程 .....	3 頁
○日程第 1 会議録署名議員の指名 .....	3 頁
○日程第 2 議会運営委員会報告 .....	3 頁
○日程第 3 会期の決定 .....	3 頁
○日程第 4 議案第 2 3 号 平成 2 9 年度松前町一般会計補正予算(第 1 回)(提 案説明・質疑・討論・採決) .....	4 頁
○閉会宣告 .....	7 頁

## 提出案件及び議決結果一覧表

### 1. 町長提出案件

議案番号	件名	議決月日	議決結果
23	平成29年度松前町一般会計補正予算(第1回)	29. 4. 7	原案可決

平成29年 4月 7日（金曜日）第1号

平成29年  
松前町議会第1回臨時会  
平成29年 4月 7日(金曜日) 第1号

---

◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
  - 日程第2 議会運営委員会報告
  - 日程第3 会期の決定
  - 日程第4 議案第23号 平成29年度松前町一般会計補正予算(第1回)
- 

◎会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
  - 日程第2 議会運営委員会報告
  - 日程第3 会期の決定
  - 日程第4 議案第23号 平成29年度松前町一般会計補正予算(第1回)
- 

◎出席議員(12名)

議長	12番	伊藤幸司君	副議長	11番	西村健一君
	1番	飯田幸仁君		2番	沼山雄平君
	3番	福原英夫君		4番	近江武君
	5番	工藤松子君		6番	堺繁光君
	7番	油野篤君		8番	西川敏郎君
	9番	梶谷康介君		10番	斉藤勝君

---

◎欠席議員(0名)

---

◎出席説明員

町長	石山英雄君	副町長	若佐智弘君
総務課長	尾坂一範君	政策財政課長	佐藤久君
建設課長	横山義和君	会計管理者兼出納室長	平田昭浩君
教育長	宮島武司君	学校教育課長兼学校給食センター所長	
監査委員	藤崎秀人君		鍋谷利彦君
監査室長	福井純一君	議会事務局長	鍋島孝明君

---

◎職務のため議場に出席した事務局職員

議会事務局長	鍋島孝明君	議会事務局次長	斉藤明君
議会事務局書記	三国大地君		

---

◎議長あいさつ

---

○議長(伊藤幸司君) おはようございます。

一言、ご挨拶申し上げます。

本日、平成29年松前町議会第1回臨時会が招集されましたところ、皆様には何かとご多忙のところご出席下さいまして、会議の運びに至りました事を厚く御礼申し上げます。

---

◎開会宣告・開議宣告

---

○議長(伊藤幸司君) ただ今から平成29年松前町議会第1回臨時会を開会致します。直ちに会議を開きます。

---

◎諸般の報告・議事日程

---

○議長(伊藤幸司君) 議会に関する諸報告並びに本日の議事日程につきましては、お手元に配布の通りであります。

---

◎会議録署名議員の指名

---

○議長(伊藤幸司君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、6番堺繁光君、7番油野篤君、以上2名を指名致します。

---

◎議会運営委員会報告

---

○議長(伊藤幸司君) 日程第2、議会運営委員会の報告を求めます。

議会運営委員会委員長、堺繁光君。

○議会運営委員会委員長(堺繁光君) 先程開催された議会運営委員会において、本臨時会の会期は本日1日限りと致しまして、議事日程については、お手元に配布のとおりで進めることに決定致しました。以上で議会運営委員会の報告を終わります。

○議長(伊藤幸司君) 以上で報告済みと致します。

---

◎会期の決定

---

○議長(伊藤幸司君) 日程第3、会期の決定を議題と致します。

お諮り致します。

ただ今の議会運営委員会報告のとおり、今期臨時会の会期は本日1日限りと致したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定致しました。

---

◎議案第23号 平成29年度松前町一般会計補正予算(第1回)

---

○議長(伊藤幸司君) 日程第4、議案第23号、平成29年度松前町一般会計補正予算(第1回)についてを議題と致します。

提出者の説明を求めます。政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤久君) おはようございます。

ただ今議題となりました議案第23号、平成29年度松前町一般会計補正予算(第1回)について、その内容をご説明申し上げます。

平成29年度松前町の一般会計補正予算(第1回)は、次に定めるところによるものでございます。

第1条、歳入歳出予算の補正です。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1千914万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ49億7千364万6千円に致そうとするものでございます。2項と致しまして、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」によるものです。

第2条、地方債の補正です。既定の地方債の補正は、「第2表地方債補正」によるものでございます。

それでは、歳出の事項別明細よりご説明を申し上げます。9ページをお開き願います。

3. 歳出です。10款2項1目学校管理費では、1億1千914万6千円の増額計上です。13節から15節まで、松城小学校給排水暖房設備改修関連事業としての計上分でございます。これは、昨年6月補正予算で松城小学校給排水暖房設備調査業務委託料を計上し、配管等の劣化状況調査を実施したところでございます。その状況調査に基づき、早急に更新が必要なことから、昨年12月に実施設計費用を計上し、この3月末に実施設計が完了したことに伴い、今回ボイラー室の設置の改修や、暖房用配管設備の取り替え、更には電気設備の改修等について、その費用計上分でございます。今回の対応につきましては、この予算の議決後、入札を実施し、契約議会を経て工事に関わることから、暖房機器の使用が考えられます今年10月までに工事を終了しなければならないことから、今回の臨時会補正対応となったところでございます。なお、松城小学校給排水暖房設備改修工事の概要は、参考資料10ページに掲げておりますのでご参照を願いたいと思います。

以上が歳出でございます。7ページにお戻りを願います。

2. 歳入でございます。9款1項1目地方交付税では、4万6千円の増額計上です。歳出財源に対応のための増額計上分でございます。

8ページでございます。20款1項7目教育債では、1億1千910万円の増額計上です。これは、歳出で計上してございます松城小学校給排水暖房設備改修事業に関わる計上分でございます。

以上が歳入でございます。2ページにお戻り願います。

第1表歳入歳出予算補正で、歳入でございます。歳入の合計が、補正前の額48億5千450万円、これに1億1千914万6千円を増額補正致しまして、補正後の額を49億7千364万6千円に致そうとするものでございます。

3ページでございます。歳出です。歳出合計につきましても歳入同様、補正前の額に1億1千914万6千円を増額補正致しまして、補正後の額を49億7千364万6千円に致そうとするものでございます。



4 ページでございます。第2表地方債補正でございます。追加の分と致しまして、松城小学校改修事業として、記載のとおり限度額を追加致そうとするものでございます。

以上が議案第23号でございます。よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。  
○議長(伊藤幸司君) 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

質疑ありませんか。

10番。

○10番(斉藤勝君) 歳入の関係ちょっと、1億1千910万の教育債を起こしておりますけれども、これに対する充当率、充当率です、わかりますか、充当率ですよ。町債に対する充当率は0%なものか、何%ぐらい予定できるのか、こういうことで聞きたいと思っておりますので、この点、1点ご答弁ください。

起債の種類もですね、ちょっと教育債について、どういうものの起債が可能なのかと。有利な起債なのか、不利な起債なのかということも含めてご答弁ください。

○議長(伊藤幸司君) 政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤久君) まず、歳入の充当率、起債の充当率、総体に対する充当率という捉えでよろしいでしょうか。前回の議会の中でもお話をさせていただきましたけれども、29年度全体の借入額が、概ね10億程度がこの補正、今後の補正も含めて考えておりますので、充当率と致しましては、今回1億というような形でございますので、10%程度の充当率というような考え方になるのかなというふうに思っております。

また、今回のこの教育債の1億1千900万の起債の内容でございますけれども、全額、これは過疎債でもって対応しようというふうに考えているところでございます。

○議長(伊藤幸司君) 10番。

○10番(斉藤勝君) 今、財政課長からあったんですけど、今年度10億程度予定せざるを得ないと。そのうちの1割はこれで使わさったよと、こういう答弁と受けておりますけれども、それでよろしいですか。

○議長(伊藤幸司君) 政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤久君) 現時点の推計では、そのような捉えでよろしいかと思えます。よろしくお願ひします。

○議長(伊藤幸司君) 他に。

9番。

○9番(梶谷康介君) 今の関連なんですけどね、お金の使い方なんですよ。結局、今回この工事に関しては起債を頼りにしてると。財調との関連考えるとね、やはり将来の負担、そうしたものを考えたときに、財調の使い方との関連はどのように整理されてますか。お尋ね致します。

○議長(伊藤幸司君) 政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤久君) 財調との関連というふうなお話でございます。これ、当初の予算を作成する段階で、全体的な推計額を算出しながらですね、今回、ご承知のとおり29年度当初の段階で、1億円の財政調整基金の支消を見越して、今回予算を作成させていただいた経緯がございます。これは、何度かお話をさせていただいておりますけれども、基本、歳入につきましては、ある程度過大評価と言いますか、過大に見込みますし、歳入につきましては過小に見積もるって言いますか、そういう中身の中で、今回非常に、歳入の根幹を成します交付税の不透明な部分等もございますので、財調の支消をお願いした経緯がございます。

ここ数年、そういう支消のお願いをしながら、決算段階では手をつかずに済んでるとい

う状況になってございますけれども、今年度もですね、今始まったばかりで、これ何とも言えませんけれども、地方交付税の動向等が大きく変わるようなことがあれば、当然この財調にも手を付けざるを得ないというような状況が生まれてくるのではないかと。

それから、財調概ね17億円の残高となつてございまして、これが議員さんの目から非常に大きな残高でないのかというようなお尋ねもございまして、以前お話ししましたように、私どもの方で財政を扱う面では、松前町の自主財源が非常に少ないということもございまして、結果的には資金繰りをやりくりをしていく中では、財政調整基金の繰り入れ、繰りかえ運用をしながら、この資金運用をしている部分もございまして。当初予算の段階で議員さんから、各議員の方から承諾いただきました一時借入金の限度額1億2千万、失礼、12億円ですね、12億円の一時借入金の限度額をご承認いただきました。そういう中身からいきますと、今申し上げましたように、17億の起債残高があつてもですね、11億から12億のお金を資金の運用をしていくということから考えますと、本当に余裕のあるお金っていうのは4、5億かなと捉えておりますので、これは、今後の大型事業等を考えた場合については、決して残高が多いというふうには捉えていないというのがですね、私の個人的な実感、実態でございまして、ご理解いただきたいと思ひます。

○議長(伊藤幸司君) 9番。

○9番(梶谷康介君) 財調、言わゆる貯金ね、あるに越したことはないんです。しかし、その使い方によってはね、やっぱりこのような形で起債、起債、起債でいくと、おそらくピークで言ったら70億を超えてしまうような額になるんでないかなという心配はしてんですよ。それは、当然後々の人方に全部負担として残っていくんだから、今ある財調が、まあ、10億ちょぼちょぼになってると思ひますけどもね、それも、それだけどうしても必要なものか。言い方はちょっとまずいんですけどもね、当初言ったようにあるに越したことはない、だけれども、これだけあれば何とか大概のものに対応できるって額は、松前町の場合は、どれぐらいにおさえてます。今の財調使つてね、そして、まあ、昔の話だけれどもね、昔の話であれば、松前町ぐらいの財政規模であれば、財調3億ぐらいでもいいんでないかって時代があつたんですよ。今ならどれぐらいですかつていうお尋ねです、端的に言うと。それはおさえてます。

○議長(伊藤幸司君) 政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤久君) どれくらいというような数字は、正直つかめておりません。ただ、正に議員おっしゃるように、あればあることに越したことはないわけなんですけれども、今回の推計の中でも、やはり皆さん心配しておられるように、やはり公債費が膨らんでくるという部分では、起債額は抑えられる部分は抑えた方が当然いいわけですけども、そういうなかでこの歳入の部分につきましても、各現課の担当者の方にもお話ししておりますけれども、やはり見込まれる国の補助金、或いは道の補助金など、いろんな歳入のそういう交付金も含めた使えるものを、いかにして効率よく使つて財源を、持ち出しの財源を少なくしていくかということについてはですね、これは各職員もそういう考え方の中で、一致した見解の中でやっていただくというふうな考え方を持っておりますので、その点、ご理解をいただきたいと思ひます。

ちょっと、答えになつてませんけれども、苦しい答弁のうちということで、ご理解願ひたいと思ひます。

○議長(伊藤幸司君) 9番。

○9番(梶谷康介君) 大分苦しいようで、もう少し苦しめよう。冗談。

やってみなければ、この29年度ね、どういう財政の推移なるかとかわかんないですけ

ども、見通しとしてね、この支消した財調を最終的には支消の分ぐらいは戻して、最終的には現時点の財調まで戻す、何とか確保できそうだって、そういう見通しも立てないですか。やってみなければわかんないってことは百も承知で言ってんだけど、上手くいけば支消した財調の額ぐらいは、何とか補いできるんでないかみたいな予測ってのは立ちません。お尋ね致します。

○議長(伊藤幸司君) 政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤久君) できることであれば、財調に手を付けたくないというのが担当者の考え方でございます。

ただ、この1年間の間にですね、今、目に見えている、現課から上がってきている計画される事業の部分でペイできるって言いますか、財調に手を付けなくてもいいような状況下にはあるんだというふうに私は捉えております。ただ、この1年間の中に突発的な事業、こういうものっていうのは現状ではわからないものですから、当然この6月補正、9月補正、12月補正の中で大型のものが出てくる可能性もあるということの中では、これはやっぱり財源をきちっとおさえておかなければ、なかなかそういう手当ができないという部分がございますので、そういう意味合いも含めて、計画どおりであればですね、正に議員おっしゃるような形になるのではないかと、個人的にはそういう思い持ってるところでございますので、ご理解いただきたいと思っております。

○議長(伊藤幸司君) 他に質疑ございませんか。

(「なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより討論を行います。

(「なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) 討論なしと認め、討論を終わります。

お諮り致します。

議案第23号を原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第23号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎閉会宣告

---

○議長(伊藤幸司君) 以上をもちまして、今期臨時会に付議されました案件は全て議了致しました。これをもって平成29年松前町議会第1回臨時会を閉会致します。

どうもご苦労様でした。

(閉会 午前10時16分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 伊 藤 幸 司

署名議員 塚 繁 光

署名議員 油 野 篤